


テーマ名	ソーラークッカー
担当教員	中條 祐一 教授
学部：分野	工学部：機械分野(自然エネルギーコース)
内 容	<p>ソーラークッカーとは、熱源に太陽光のみを使用し、調理を行う道具のことです。集光型、箱型、パネル型などがあります。地球上には薪を燃料として調理をしている人々が全人口の半分もあり、そのほとんどが慢性的な薪不足に悩んでいます。また室内で調理をすることによる煤や煙の害で毎年何百万人もの人々が呼吸器系の疾患で亡くなっているのです。このような人々を救えるソーラークッカーを作ることは決して難しくありません。簡単なものから、ハイテクなものまで、いろいろな種類がすでに実用化されています。本授業では各種ソーラークッカーの紹介や、本学で開発されたソーラークッカーの実演、自分たちオリジナルのソーラークッカーの工作などを体験できます。</p> <p>※大学見学では 風と光の広場では小形風車、日時計、生物多様性、ソーラークッカー、ウォーターハンマー・ポンプなどが見学できますが、晴れていればソーラークッカーの実演を見学することもできます。展示室にはいろいろな国の各種ソーラークッカーが置いてあり、自分で作る場合にも参考になります。</p>
写真・画像	
対象生徒	工業高校全科・系、普通高校（理・文）、他全系列の生徒